

# 平成29年度事業実績報告書

## 公1 県民主体の国際交流・協力活動の促進

### (1) 国際ふれあい広場 in こうち開催事業

県民の国際交流に対する理解と関心の高揚、活動参画へのきっかけづくりなどを目的として、国際交流に関する総合イベントの開催を予定していたが、台風21号接近のため、入場者及び参加者の安全を考慮し中止した。

開催日：平成29年10月22日（日）

場所：ひろめ市場よさこい広場

入場者数：台風接近のため中止

内容：①国際交流団体の活動紹介

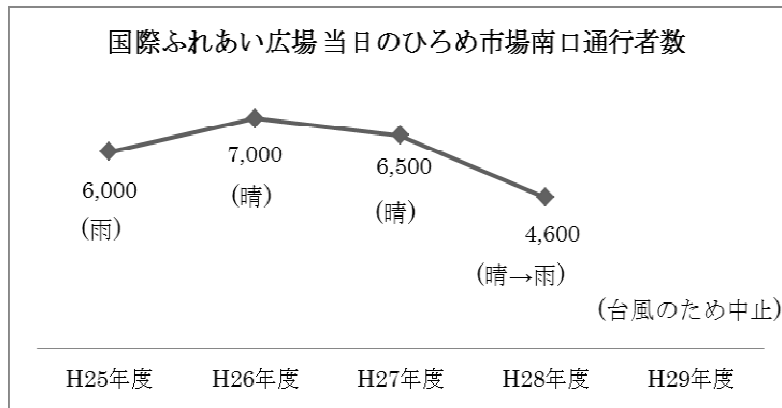
②国際交流員等による外国語での絵本の読み聞かせ

③各国の民芸品展示即売

④外国料理等の販売

⑤国際交流パネル写真展

⑥民族舞踊・音楽のステージ発表



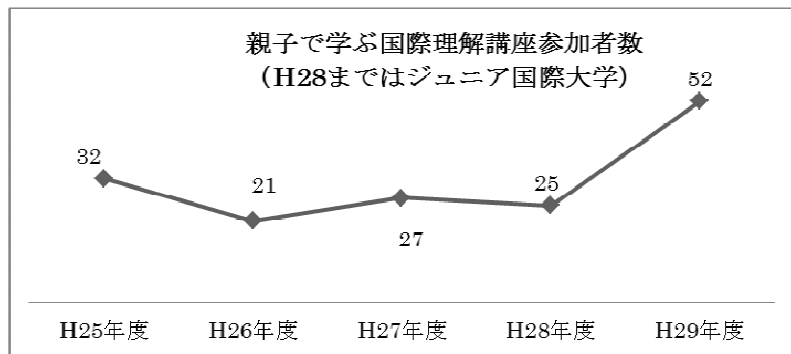
### (2) 親子で学ぶ国際理解講座開催事業

子供たちに国際的な関心を持ってもらうための手段として料理を取り上げ、親子で調理することにより親子の絆を深め、さらに講師となる在住外国人や南米研修員とのふれあいを通して、多文化共生とともに高知県人の南米移住に対する理解を促進する講座を開催した。

開催日：平成29年8月2日（水）、12月2日（土）

場所：こうち男女共同参画センター「ソーレ」調理室

参加者：8月2日：31名、12月2日：21名（計52名）



### (3) 異文化理解(出前)講座開催事業

母国の生活様式や習慣等をテーマに、県国際交流員や留学生等を講師として公開講座を開催したほか、学校に派遣して出前講座を開催し、県民の異文化への理解を深めた。

#### ○異文化理解講座

①開催日：平成 29 年 7 月 1 日（土）、15 日（土）（2 回）

場 所：龍馬の生れたまち記念館

講 師：県国際交流員、奈半利町国際交流員、高知大学留学生

受講者：中国・韓国講座 32 名、オーストラリア・マレーシア講座 26 名（計 58 名）

②開催日：平成 29 年 11 月 18 日（土）

場 所：安芸市健康ふれあいセンター・元気館

講 師：海外技術研修員

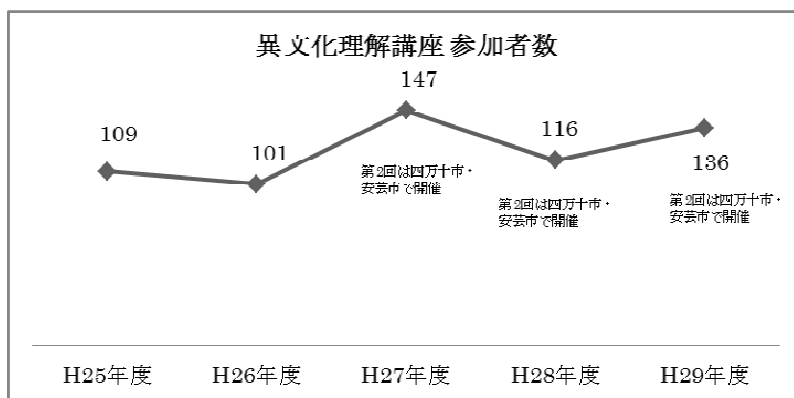
受講者：アルゼンチン・パラグアイ講座（24 名）

③開催日：平成 29 年 12 月 16 日（土）

場 所：四万十市役所 305 会議室

講 師：四万十市国際交流員、県国際交流員

受講者：中国・イギリス講座（54 名）



#### ○異文化理解出前講座

開催日：平成 29 年 11 月 18 日、12 月 14 日、平成 30 年 1 月 29 日、2 月 2 日、13 日（5 回）

場 所：香南市立野市東小学校、県立高知南高校、県立高知丸の内高校、須崎市立吾桑小学校、高知市立西部中学校

講 師：高知工科大学講師及び海外技術研修員ほか

受講者：野市東小 88 名、高知南高 95 名、高知丸の内高 149 名、吾桑小 34 名、西部中 172 名（計 538 名）

### (4) 国際交流ボランティア活用事業

当協会及び外部からの依頼に応じて、当協会に登録している国際ボランティアを活用または紹介し、県民と外国人との交流機会の増大を図り、また交流を円滑にすることにより県内の国際交流の推進に寄与した。

紹介実績：語学ボランティア 31 名  
ホームステイ先 7 家庭

※ボランティア登録者数(H30.3.31 現在)

・ホストファミリー 123 名  
・日本語ボランティア講師 221 名  
・語学ボランティア 271 名

## 公2 国際交流、協力活動等の情報収集と提供

### (1) 協会機関誌（WINDOW）発行业

高知県国際交流協会の活動報告をはじめ、県内の民間国際関係団体の紹介、友好姉妹都市学生等交流事業などを掲載したWINDOWを2回発行した。

①発行月：平成29年9月

発行部数：2,300部

内 容：A4版8ページ

②発行月：平成30年3月

発行部数：2,300部

内 容：A4版8ページ

### (2) インターネット情報収集・提供事業

ホームページやメールマガジン、フェイスブックを充実し、県内外の国際交流情報や国際ボランティア活動、民間国際交流団体の情報を広く県民や在住外国人に提供した。

※メルマガ（月1回配信）には、256名が登録。

### (3) 市町村連携情報提供事業

市町村との共催で開催したイベントにあわせて、パネル展示や資料配布など協会の事業説明・PR活動を実施した。

①異文化理解講座 in 安芸市

開催日：平成29年11月18日（土）

場 所：安芸市健康ふれあいセンター・元気館

②異文化理解講座 in 四万十市

開催日：平成29年12月16日（土）

場 所：四万十市役所 305 会議室

## 公3 民間国際交流・協力団体活動の促進

### (1) 民間国際交流・協力団体連絡協議会開催事業及び民間国際交流・協力団体人材育成セミナー事業

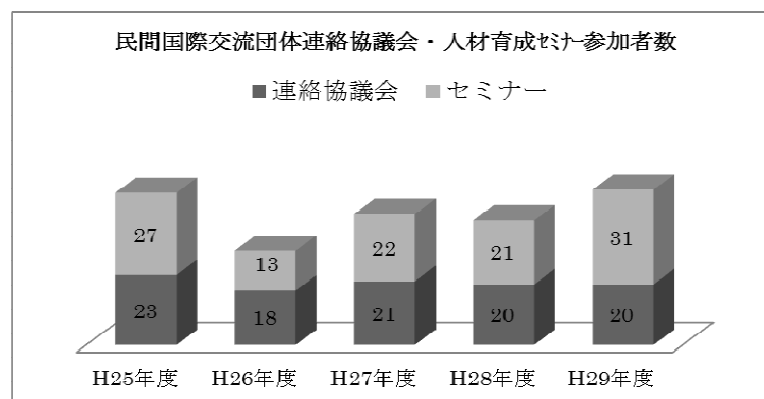
県内の民間国際交流・協力関係団体との情報交換等を通じ、県内国際交流・協力の円滑な推進を図るための会議及び民間国際交流関係団体の活動の活性化と、各団体をリードする人材を育成するためセミナーを同日に開催した。

開催日：平成30年2月24日（土）

場 所：高知城ホール 中会議室

参加者：民間国際交流団体連絡協議会 20名

民間国際交流・協力団体人材育成セミナー 31名



(2) 民間国際交流・協力団体助成事業

草の根民間国際交流、協力支援の一環として、県下の民間国際交流関係団体が実施する国際交流・協力事業等に対して助成を行った。平成 29 年度は 3 団体に対し、総計 4 1 0, 0 0 0 円を補助した。(詳細は別表 1 のとおり)

#### 公 4 在住外国人との共生

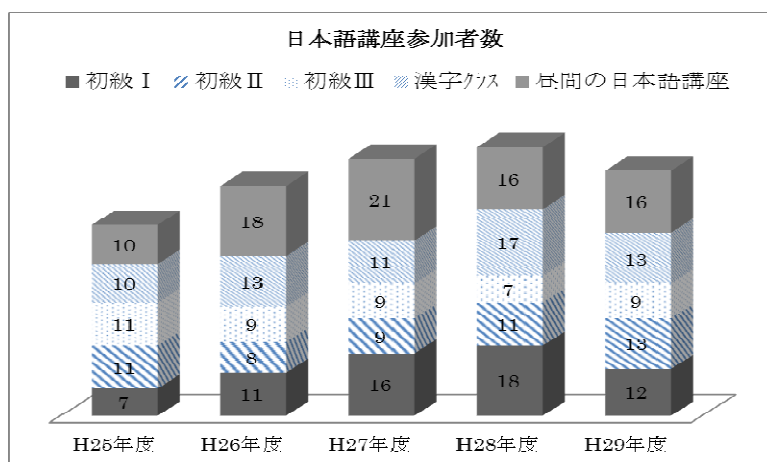
(1) 日本語講座開催事業

日本語の不自由な県内在住外国人を対象に、日常生活に適応できるよう基礎的な日本語講座を開催した。

開催期間：平成 29 年 5 月 8 日 (月) ～平成 30 年 3 月 29 日 (木)

開催場所：高知県国際交流協会研修室 各コースとも年間合計 30 回

受講者：初級Ⅰ	12名
初級Ⅱ	13名
初級Ⅲ	9名
漢字読み書きクラス	13名
昼間の日本語講座	16名
合計	63名



(2) 日本語ボランティア講師養成講座開催事業

日本語の不自由な県内在住外国人に日本語を教えることができるボランティアの講師を養成するための講座を開催した。

① 日本語ボランティア講師養成講座 (初級)

開催日：平成 29 年 10 月 8 日 (日)、14 日 (土)、21 日 (土)、28 日 (土)

場 所：高知県立大学永国寺キャンパス教育研究棟

講 師：高知大学日本語非常勤講師 尾中美代子氏、  
高知県立大学日本語講師 池純子氏

受講者：28名

※日本語ボランティア講師養成講座終了後の取り組みとして、ボランティア講師と日本語学習希望者を 1 対 1、または 1 対複数名の学習者を結びつけるマッチングを行い、日本語学習の支援を行った。(講師 9 名 + 日本語学習者 11 名)

② 日本語ボランティア研修

開催日：平成 30 年 3 月 18 日 (日)

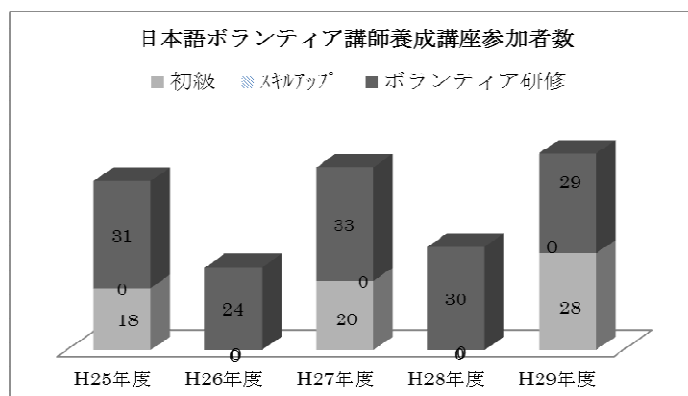
場 所：高知県立大学永国寺キャンパス地域連携棟

講 師：国際交流基金日本語国際センター 専任講師 白井桂氏

題 目：日本語教育の新しいアプローチ

ー日本語テキスト「まるごと」をまるごと解説

受講者：29名



(3) 在住外国人の生活相談事業

県内在住外国人の生活相談の窓口を開設。

相談件数 39件

(4) 在住外国人のための生活情報冊子の発行・ブログ発信事業

県内在住外国人が安心して快適に暮らせるように、高知の文化、歴史、生活等に関する情報を提供するため、生活情報誌「Tosa Wave」（英語及び中国語版、日本語ルビ付き）を3ヵ月に1回発行、またブログ（英語版）を発信した。

①生活情報冊子 発行部数：各号1,000部

主な配布先：各市町村外国人登録担当窓口、英会話学校、教会、  
県内国際交流協会、県内各大学、技能実習生受入機関、  
ゲストハウス等

②ブログ 更新回数：21回

(5) 在住外国人への防災・災害情報提供システム構築事業

県内在住の外国人が南海トラフ地震等の被害に遭わないため、また、その被害をできるだけ少なくするための取り組みを行った。

①語学サポーター活動の円滑化と、万に備えてボランティア活動保険に加入  
加入者数8名

②大学での外国人向け安全防犯講習時等における南海トラフ地震対策講座への  
講師派遣 派遣回数：3回 受講外国人数：25名

③折りたたみ式災害用携帯カードの増刷  
英語700部、中国語500部

(6) 語学ボランティアを対象とした通訳・翻訳講座開催事業

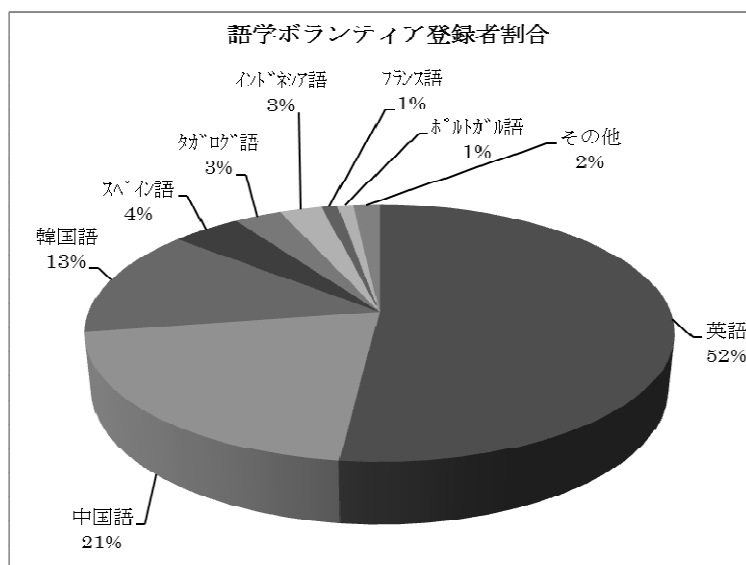
語学ボランティア（災害、観光、サポート、一般）登録者を対象に、防災・観光・生活情報など在住外国人が本県で生活する上で役に立つ情報を正確に通訳できるための講座を開催し、語学ボランティアのスキルアップを図った。

開催日：平成30年2月25日（日）

場所：共済会館 藤

講師：中国語スクール「ブレチャイな！」代表 須磨みのり氏

受講者数：23名



## 公5 友好姉妹都市交流の推進

### (1) 高知県友好姉妹都市交流推進助成事業

高知県と友好姉妹提携関係にあるフィリピン・ベンゲット州、中国安徽省との民間レベルでの交流を促進した。(詳細は別表2のとおり)

### (2) 友好姉妹都市学生等交流推進事業

- ①高知県と姉妹交流協定を締結している韓国・全羅南道より、高校生5名及び教員等3名を招へいし、県内の学生との交流(高知東高校・中村高校・高知県立大学)や、ホームステイ(高知市・四万十市)を実施し、両県道の国際交流を推進した。

(平成29年8月25日～31日)

- ②国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の公募事業である「日本・アジア青少年サイエンス交流事業」(さくらサイエンスプラン)を導入し、中国・安徽省から大学生12名及び大学院生4名、引率教員2名を招へいし、県内の大学や民間企業等で交流事業を実施して、科学を通じた交流を推進した。

(平成30年12月3日～9日)

## 公6 海外県人会活動の支援

### (1) 海外県人会(中南米)活動支援事業

ブラジル、パラグアイ、アルゼンチンの各県人会の運営や会員相互の親睦を図るための交流事業等について、各県人会活動を支援した。

県人会名	会員数 (H29.4現在)	会長名	補助金額(円)
ブラジル県人会	230名	片山 アルナルド	323,000
パラグアイ県人会	約650名	渡辺 土佐男	282,150
アルゼンチン県人会	213名	文野 正輝	201,400
合計			806,550

※会員数は各県人会から県に報告があった人数

## 公7 海外技術協力の推進（高知県からの受託事業）

### （1）高知県海外技術研修員受入事業

中南米県人移住地域の青年を受け入れ、県内関係機関等で必要な専門知識や技術を修得させるとともに、県民との交流等をおして国際友好親善に寄与した。

### （2）高知県協力交流研修員受入事業

友好交流国（フィリピン）の自治体職員等を受け入れ、本県が持つノウハウや技術等を修得させ、人づくりを通じた国際協力を推進するとともに、県民との交流を通じて国際意識の向上を図った。

事業名	国名	性別	年齢	研修テーマ	研修先	研修期間
高知県海外技術研修員受入事業	ブラジル	女	25	貿易事務	日本通運（株）高知支店	平成29年7月18日～平成30年3月8日
	パラグアイ	男	24	果樹栽培	西込柑橘園	平成29年6月19日～平成30年3月8日
	アルゼンチン	男	25	マッサージ	手結・源気堂、KOKO、友永鍼灸指圧院	平成29年6月19日～平成30年3月8日
高知県協力交流研修員受入事業	フィリピン	女	38	造園技術、農業技術	（有）福井フラワーガーデン、佐々木造園、（有）葉山庭園、高知県農業技術センター	平成29年7月7日～平成29年11月15日